

第67回(2018年度)全国社会科教育学会 全国研究大会のご案内

2018年5月31日

全国社会科教育学会会長 棚橋 健治
第67回全国研究大会実行委員長 服部 一秀

新緑の候、会員のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第67回(2018年度)全国社会科教育学会全国研究大会を下記の要領にしたがって開催する運びとなりました。会員の方々はもとより、社会科教育に関心をお持ちの会員以外の方々にも、広くご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

I 大会要項

1. 主催 全国社会科教育学会
2. 後援 山梨県教育委員会, 甲府市教育委員会, 山梨県小中学校社会科教育研究会
(申請予定) 山梨県高等学校教育研究会地歴科・公民科部会, 日本教育大学協会社会科部門
3. 期日 2018年10月20日(土) 21日(日)
4. 場所 山梨大学教育学部(甲府キャンパス)
5. 日程

第1日 10月20日(土)

	8:30	9:00	10:30	10:40	12:10	13:30	16:30	17:30	18:30
受付	自由研究発表 (口頭発表)		フォーラム (学会企画型/ 自由企画型)		昼食 理事会※1	シンポジウム	総会※2	懇親会	

※1: 理事会は12:20~13:20。

※2: 昨年度研究奨励賞受賞者のスピーチあり。

第2日 10月21日(日)

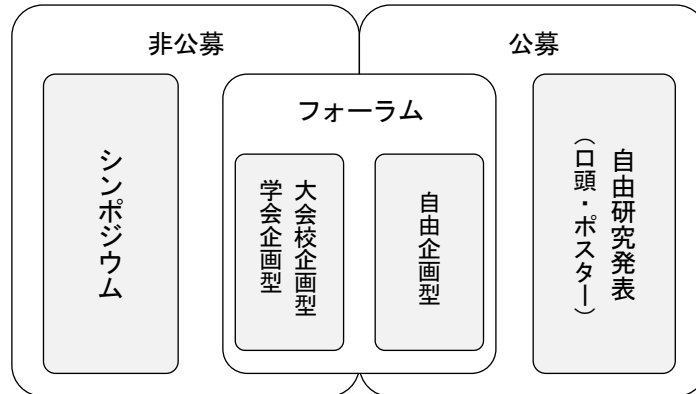
	8:30	9:00	11:30	12:30	14:00	14:10	15:40
受付	フォーラム (大会校企画型)		昼食	自由研究発表 (口頭発表)	フォーラム (学会企画型/ 自由企画型)		
	自由研究発表※3 (ポスター発表掲示)			自由研究発表※3 (ポスター発表コアタイム)			

※3: ポスター発表の掲示は9:30~13:50, コアタイム(発表者がブースにいる時間)は12:40~13:50。

II 大会企画

第67回大会では、「シンポジウム」・「フォーラム」・「自由研究発表」で企画を構成します。

- ・ **シンポジウム**：多様な参加者が一同に会し、共に社会科について考えます。
- ・ **フォーラム**：非公募の「大会校企画型」と「学会企画型」、公募の「自由企画型」の3種類を設定します。
自由企画型フォーラムでは、コーディネーターが社会科教育に関連する主題を設定し、複数の発表者、関心のある参加者と共に、90分の枠内で、自由に発表・質疑・ディスカッションなどを行います。
- ・ **自由研究発表**：「口頭発表」と「ポスター発表」の2種類を設定します。指定された時間内（口頭発表：30分、ポスター発表：70分）で、発表者の研究成果を発表し、参加者と質疑やディスカッションを行います。



この度、「自由企画型」のフォーラムと自由研究発表（「口頭発表」・「ポスター発表」）の発表者を募集します。発表形式をお選びいただき、ご応募ください。

1. シンポジウム 「社会に開かれた社会科教育」の課題と展望—社会科は社会とどう関わるか—

小学校から高等学校までの新学習指導要領が出揃った。それらの前文では、「社会に開かれた教育課程」の実現が要請されている。社会の構造的変化を踏まえ、社会の中での学校教育の役割を変更すること、そのために教育課程を社会と結びつけたものにするのが重要視されている。この要請は勿論、社会科（地理歴史科・公民科）についても向けられている。社会に開かれた社会科教育が求められている。社会科という社会について取り扱う教科では、そうした要請にどう応答するか。抑も、現状の社会科は社会とどう関わるものになっているか。そのような社会との関わりを改める必要はあるか。その必要があるとしても、社会との関わりをどう改めるのか。それはなぜであり、社会科の何をどう変えることで可能となるか。懸念される課題があるとすれば、どう解決できるのか。そうして形成される新たな社会科とはどのようなものか。学校教育の中において、また社会教育との関係において、それはいかなる意義を有することができるのか。社会に開かれた社会科教育の要請に応答すべく、これらの問題に取り組むことは、社会の中での社会科の在り方という教科の本質を再検討することである。本シンポジウムでは、社会科の新たな形成に向け、社会科は社会とどう関わるかを議論し、この教科のアイデンティティを問い直したい。

シンポジスト	中原 朋生（環太平洋大学） 中本 和彦（四天王寺大学） 柴田 康弘（福岡教育大学附属小倉中学校）
コメンテーター	溝口 和宏（鹿児島大学） 吉田 剛（宮城教育大学）
コーディネーター	服部 一秀（山梨大学）

2. フォーラム

《大会校企画型フォーラム》

・社会に開かれた小学校社会科教育実践はどうありうるか

コーディネーター：岡明 秀忠（明治学院大学） 永田 忠道（広島大学）

・社会に開かれた中学校社会科教育実践はどうありうるか

コーディネーター：國分 麻里（筑波大学） 伊藤 直之（鳴門教育大学）

・社会に開かれた高校社会系教科教育実践はどうありうるか

コーディネーター：山田 秀和（岡山大学） 後藤 賢次郎（山梨大学）

《学会企画型フォーラム》

・論文の書き方ワークショップ ～2017年度研究推進プロジェクト採択者と連携して～

コーディネーター(代表)：溝口 和宏（鹿児島大学）

・多様な学校現場の状況に対応し得る協働的な社会科授業研究の方法と展開

コーディネーター：梅津 正美（鳴門教育大学）

・JSSEA 刊行記念：変化する社会情勢にアジアの社会科はどう対応するか（仮）

コーディネーター：峯 明秀（大阪教育大学）

自由企画型のフォーラムを公募します。自由企画型のフォーラムは、各会場において90分の枠内で自由に時間設定して発表と質疑を行うスタイルで行います。多数の研究者や実践者が参画する研究や、多数の参加者と共に行うディスカッションやワークショップなどがこのスタイルに適しています。なお、この自由企画型フォーラムにつきましては、その趣旨に鑑み、お一人のみでのお申し込みはお控えください。

3. 自由研究発表

第67回大会では、口頭発表とポスター発表の2種類の自由研究発表の実施を予定しております。ご自身の研究のテーマやニーズに合わせてご応募下さい。

(1)口頭発表

従来からの口頭発表スタイルの自由研究発表です。

発表者は分科会ごとに、発表20分・質疑応答10分の枠内で、スライドやレジュメを用いて研究発表を行います。

(2)ポスター発表

視覚情報を多用した掲示方式で行う自由研究発表です。

発表者は、2日目の9:30までに、発表内容を集約したポスター（A0用紙程度）を指定されたブースに掲示してください。また、必要に応じて、レジュメ、授業映像、出版書籍等を展示してください。

12:40～13:50は、コアタイムとして、発表者がブースに来て、意見交換を行います。

Ⅲ 申し込み

「参加申し込み」「発表申し込み」は大会ホームページからお申し込みください。大会ホームページは、全国社会科教育学会ホームページ (<http://jerass.jp>) からリンクしています。

1. 参加申し込み

本大会では、参加申し込みの他、宿泊、懇親会、弁当を一括して、日本旅行（株）甲府支店で取り扱います。大会

ホームページをご参照いただき、9月21日（金）までにお申し込みください。

○大会参加費は、一般3,000円（当日支払いの場合3,500円）、学部生1,000円（当日支払いの場合1,500円）です。事前申し込み・振込にご協力をお願いいたします。

事前振込の締切は9月28日（金）です。期限を過ぎた場合は、当日支払いと同金額とさせていただきます。

○懇親会費は5,000円です。会場は「ベルクラシック甲府」を予定しています。

○弁当は、1日目、2日目とも、お茶付きで700円です。会場近辺にコンビニが2軒ありますが、食事場所は十分にはありませんので、予約をお勧めします。

○67回大会では、お子様を同伴する参加者のために託児室を設置します。託児には、事前申し込みが必要です。（詳細は「3. 学会託児」をご参照下さい。）

2. 発表申し込み

○大会ホームページに、申し込み用フォームがあります。ここに必要事項を入力していただき、7月20日（金）までにお申し込みください。

○発表を申し込まれた場合においても、「参加申し込み」も必ずお申し込みください。

○67回大会においては、「自由企画型フォーラム」と「自由研究発表（ポスター）」「自由研究発表（口頭）」の発表申し込みを受け付けます。「II 大会企画」をご一読いただいた上で、お申し込み下さい。

○発表の申し込みは、お一人につき、自由研究発表（個人／共同を問わず口頭発表・ポスター発表）は3件まで、また、フォーラム（自由企画型）は1件までとさせていただきます。

○発表の申し込みをされた方は、発表要旨集録の原稿執筆をお願いします。フォーマットは大会ホームページをご参照いただき、作成下さい。要旨原稿の締切は8月17日（金）です。

○フォーラム（自由企画型）を申し込みの方には、発表要旨とは別に、8月17日までに、180～220字で趣旨や発表形式などの概要の執筆をお願いします。その概要を第二次案内（大会プログラム）に掲載し、参加者へ事前の周知を図ります。

3. 学会託児

お子様を同伴する参加者のために、会場付近に託児室を設置します。是非積極的にご利用下さい。

○託児委託先と託児室の場所については、安全性確保の観点から、申込者にのみお伝えいたします。

○設置時間は、1日目が8:45～17:30、2日目が8:45～16:00です。

○対象は、学会参加者の生後3ヶ月から小学校6年生までのお子様です。

○費用は、子ども1人あたり1日2,000円（2日利用は4,000円）です。（時間単位での割引はありません）

○託児は事前の申し込みが必要です。申し込みは、参加申し込みの「その他の予約」欄でお願いします。確認の後、申込書等を実行委員会より送らせて頂きます。

○参加事前申込の締切日である9月21日までに申し込み下さい。9月21日までの変更やキャンセルは可能です。

締切日以降にやむを得ず変更やキャンセルをする場合は、すぐに jerass67-tr@yamanashi.ac.jp へご連絡下さい。

※託児に関するご質問は、jerass67-tr@yamanashi.ac.jp までお願いいたします。

IV 問い合わせ先等

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 山梨大学大学院教育学研究科

担当：服部一秀・後藤賢次郎

E-mail: jerass67-tr@yamanashi.ac.jp TEL: 055-220-8274

重要な締切日一覧

(1)大会発表申し込み	: 7月20日（金）17:00
(2)発表要旨・自由企画型フォーラム概要	: 8月17日（金）17:00
(3)大会参加事前申し込み・託児申し込み	: 9月21日（金）17:00
(4)大会参加費事前振込み	: 9月28日（金）17:00